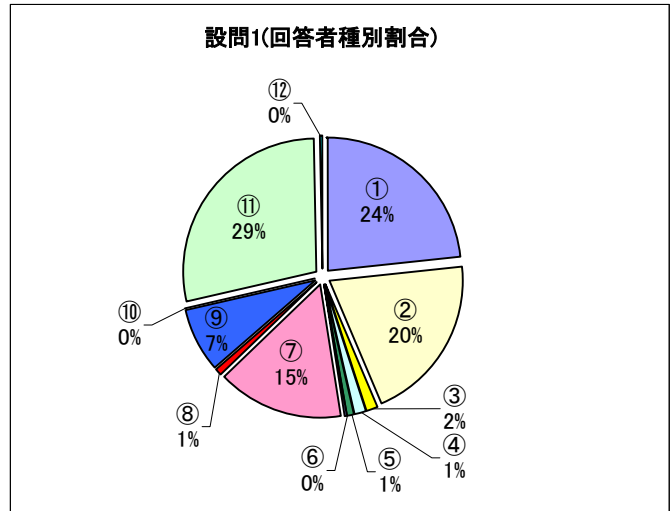


各区子育て支援検討会議(全体会議)アンケート調査結果

実施:平成15年2月5日～3月6日 配布数:510 回収数:317 回収率:62.2%

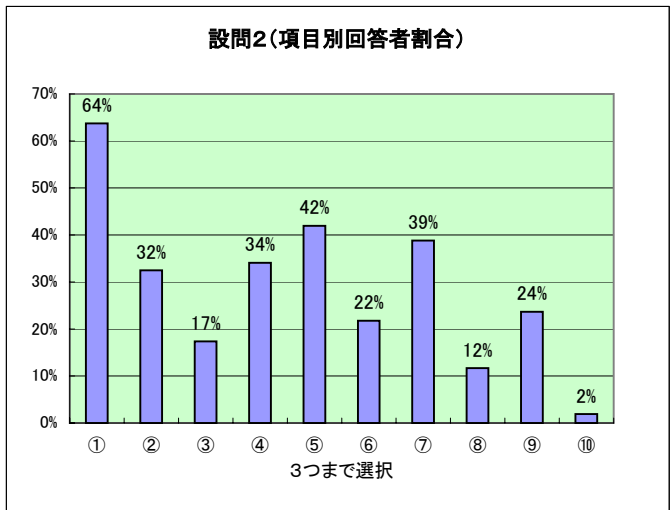
問1 どのようなお立場の方ですか？

項目	回答数	
① 民生委員・児童委員	74	23%
② 主任児童委員	64	20%
③ 家庭児童相談員	5	2%
④ 社会福祉協議会	4	1%
⑤ 福祉のまち推進センター	3	1%
⑥ 青少年育成委員	1	0%
⑦ 児童会館	48	15%
⑧ 町内会	3	1%
⑨ 保育所・幼稚園	24	8%
⑩ 学校	0	0%
⑪ 行政(区役所等)	90	28%
⑫ その他	1	0%



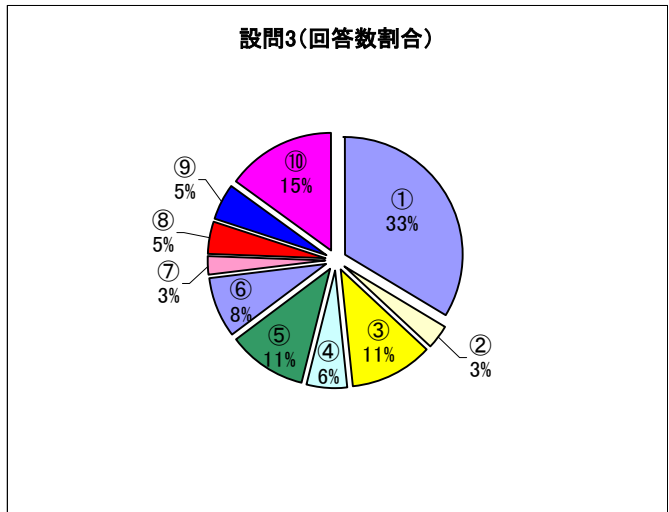
問2 新しい子育て支援計画の策定にあたって、どのようなことが最も重要とお考えですか？

項目	回答数	
① 地域で子育てを支える仕組みづくり	202	64%
② 保育サービスの充実	103	32%
③ 地域に開かれた保育所づくり	55	17%
④ 子育てしながら働きやすい労働環境づくり	108	34%
⑤ 在宅で過ごしている子育て家庭への支援	133	42%
⑥ 男性の育児参加の促進	69	22%
⑦ 次世代の親を育てるための教育や学習機会の充実	123	39%
⑧ 若年世代への結婚や家族を持つことに関する意識への働きかけ	37	12%
⑨ 子育てを社会全体で支えるための、社会保障や税負担の見直しに向けた国への働きかけ	75	24%
⑩ その他	6	2%



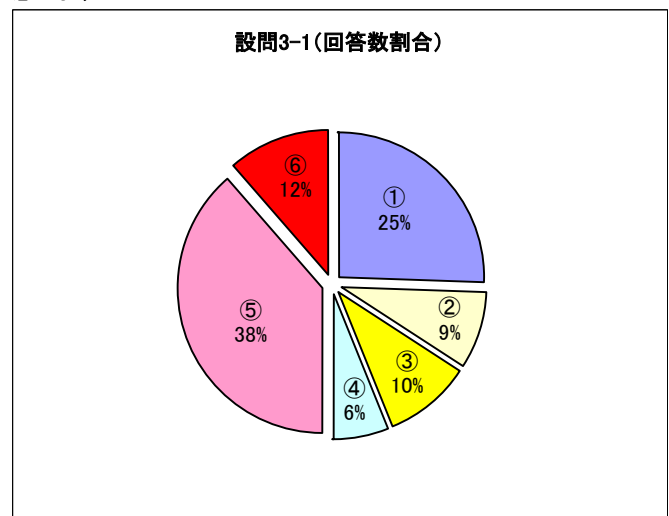
問3 今の地域の子育て支援において、特に不足していると思うこと。

項目	回答数	
① 地域の親が自由に交流する場の提供	105	34%
② 子育てサークル等の育成・支援	10	3%
③ 地域の子育て関係者との連絡調整	36	12%
④ 保育所・幼稚園児等にたいする支援の充実	17	5%
⑤ 子育てに関連する情報の集約・提供	34	11%
⑥ 子育てに関する相談窓口の充実	26	8%
⑦ 子育てに関する講習会の開催	8	3%
⑧ 子育てボランティアの育成	14	4%
⑨ 地域の人たちも参加できる行事の開催	15	5%
⑩ 戸別の訪問指導体制	47	15%



問3-1 (問3の回答について)誰が主体的に取り組むべきだと思いますか？

項目	回答数	
① 札幌市が独自で行う	78	26%
② 私立保育所や幼稚園など、日頃から子どもと接点のある施設が行う	26	9%
③ 民間企業やNPOなど専門性を持つ団体が行う	29	10%
④ サークルなど地域の保護者の集まりが行う	19	6%
⑤ 町内会関係者や民生委員・児童委員、主任児童委員など地域の関係者が行う	117	38%
⑥ その他	35	12%



6 その他の回答
 ・最初は市、その後支援する形で全体が
 ・行政はコーディネート役で、項目 2~5等の関係者全体で取り組む
 ・「誰が」ではなく、「みんなが」が大事では？
 ・自由に集まる。主体的に集まることこそが基本。援助を様々な結び付けのが行政
 ・札幌市と地域の協働

問4 地域の関係団体や子育てボランティア・サークルが地域でより活動しやすくなるために、行政が行うべき支援策について。

項目	回答数	
① 活動の中心となる場所の提供	204	64%
② 地域の子育て支援に関連する情報の収集・提供	120	38%
③ 一般市民に対するボランティア・サークル活動などの広報	65	21%
④ 地域活動に関する学習会や講座の開催	90	28%
⑤ 機材の貸出しや備品の提供	53	17%
⑥ 活動や組織運営についての相談・助言など	119	38%
⑦ 講師等を派遣する際の仲介	9	3%
⑧ 活動費の助成	160	50%
⑨ 他の地域で同様の活動をしている人たちとの交流の仲介や活動事例の紹介	45	14%

